

## 福井県の温室効果ガス排出量（平成 21 年度）

## ○福井県の温室効果ガスの総排出量

- ・平成 21 年度（2009 年度）の温室効果ガス排出量は、831 万 t（二酸化炭素換算）であり、基準年度である平成 2 年度（1990 年度）から 5.9%減少し、前年度（平成 20 年度）と比較して 4.6%減少となっている。
- ・平成 12 年度（2000 年度）の基準年度比 9.5%増をピークに温室効果ガスの排出量は低減傾向にあり、平成 21 年度は、目標としている基準年度比 3.0%削減を達成する排出量となった。
- ・前年度と比較して排出量が減少した原因としては、2008 年度後半の金融危機の影響による景気後退に伴う各部門のエネルギー需要の減少が 2009 年度も続いたことが挙げられるが、県民運動「LOVE・アース・ふくい」による省エネ活動の普及、住宅用太陽光発電設備の導入促進など、県独自の施策も家庭や事業所からの排出抑制に寄与しているものと考えられる。

## ○福井県の温室効果ガス排出量

単位：千 t-CO<sub>2</sub>（カッコ内は H2 年度比）